

## I ターンで地域定着と水田農業経営確立を目指すプラン

事業実施主体名	吉永 昇平		住 所	鳥取市
プラン認定日	平成24年2月2日	プラン期間	平成24年～平成28年	

### 1 プラン内容

#### (1) 概要

大学進学を機に県外から鳥取県に来県、在学中に環境問題や地域問題（過疎、高齢化、耕作放棄等）を学ぶうち、農業に興味・関心がわき、農業生産法人等での研修を経て、市内山間部に就農・定住した。

若手農業者として地域に定着し、水稻（食用米、種子用米）・白ネギを中心とした経営を進めるとともに、高齢化等で増えてきている耕作継続が困難な水田を受託し地域の水田を守り、山間地での農業経営を確立させたい。食用米は飲食店などへ直接販売を行い、収益率をあげていく。

地域活動にも一層参加して、頼られる地域の後継者になりたい。

#### (2) 取り組みポイント

- 経営規模の拡大（現状4ha→目標10ha）による収益向上、中山間地域の水田保全
- 営農に必要な機械整備による、適期作業による品質の安定化及び収量増、作業の効率・省力化による適切な栽培管理の実行。

#### (3) 事業の概要

年度	内 容	事業費 (千円)	補助金額(千円)	
			県	市町村
H23	乗用トラクター37ps（ロータリー付） 育苗用播種機・苗箱施肥ホッパー 玄米用保冷庫 240袋	5,192	1,731	865
H24	自脱型コンバイン（3条刈） 動力噴霧器4.2ps	4,896	1,632	816
合 計		10,088	3,363	1,681

## 2 プラン実施状況

### (1) 労働力、経営内容

	認 定 時 (H23)	現 状 (H24)
労働力 (雇用)	本 人 300日 雇用労力 25日	本 人 300日 雇用労力 215日
経営内容・規模	種子用水稲 120a 食用水稲 240a 加工用水稲 30a 白ネギ 10a	種子用水稲 193a 食用水稲 331a 加工用水稲 61a 白ネギ 30a

### (2) 成果

#### ○プラン目標に対する実績と成果

- ・経営規模拡大に際し、作業効率を上げるため、能力増強した乗用トラクター・コンバインを導入し、また、施肥労力の大幅軽減となる水稲「育苗箱窒素全量施肥法」に取り組むため、育苗用播種機と育苗箱施肥ホッパーを導入した。
- ・さらに、雇用を増やしたり、稲育苗ではプール育苗を開始して苗のかん水労力を大幅に軽減した。
- ・これらにより、委託に出てくる水田を積極的に受託でき、計画1年目の24年には、目標の106%の水田を受託した。その中には、地区内の耕作放棄水田80aを氏が復田させたものも含まれており、地域水田の保全への貢献度は大きいと言える。

表) 経営面積 対24年目標達成度%

全体	採種稲	一般米加工米	白ネギ
106	96	111	100

- ・収入については、作業効率化と規模拡大により採種稲と一般米では目標を満たした。白ネギでは、年を越えての販売金額が含まれないため目標額に及んでいないが、全体所得は目標の25%増しであり、大きく経営向上につながっており、プランに取り組んだ成果が出ている。

表) 収入額 対24年目標達成度%

全体	採種稲	一般米	白ネギ	所得
95	104	103	84	125

#### ○更なる経営発展方向

- ・水稲「育苗箱窒素全量施肥法」とプール育苗法の技術安定化を目指す。
- ・委託希望水田は今後も増加が見込まれ、地域水田の保全と規模拡大のため、さらなる作業効率化を図っていく。それにより丁寧な栽培管理ができるようにし、作柄を向上させる。
- ・4年後の経営目標値に達するよう、さらに技術向上を図る。



[東部総合事務所農林局]